

ポストコロナに向けた府市一体による大阪の成長

2025年日本国際博覧会の推進

経済成長に向けた
戦略の実行

大阪の魅力を全世界に発信する2025年日本国際博覧会の成功に向けた取組みを推進

国際博覧会推進事業 (53億9,500万円)

④

- 会場建設費の負担金
- 大阪パビリオンの出展に向けた準備
 - ・ 建物の実施設計
 - ・ 社団法人の設立 など
- 地下鉄の輸送力増強
- 機運醸成及び海外プロモーション等
 - ・ 万博開催1000日前を契機としたPRの実施 など



会場イメージ図(提供:2025年日本国際博覧会協会)
(年度)



⑤

万博を契機としたバス事業者の脱炭素化促進事業 (2億5,200万円)【後掲】

夢洲におけるインフラ整備

経済成長に向けた
戦略の実行

国際観光拠点の形成・国際物流拠点の機能強化に向けたインフラ整備を推進

夢洲地区の土地造成・基盤整備事業 (272億2,500万円)

(うち、一般会計: 58億4,700万円)

- 基盤整備 ...観光外周道路、夢洲高架道路・上下水道の整備工事
駅前施設の設計・整備工事 等
- 鉄道アクセス ...南ルート(北港テクノポート線)の整備工事
- 道路アクセス ...此花大橋、舞洲幹線道路、夢舞大橋、
夢洲幹線道路の拡幅工事
舞洲東交差点立体交差化の整備工事
咲洲コスモ北線の道路交通騒音対策 等
- 海上アクセス ...波除堤等の整備工事

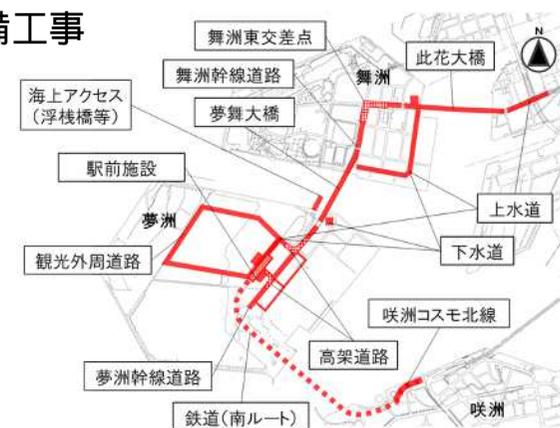
④

⑤

- 土地改良 (IR用地) ...土壌汚染対策・液状化対策・地中障害物撤去 (債務負担行為の設定)

夢洲物流車両の交通円滑化に向けた対策 (3億7,400万円)

- 夢洲地区における物流関連車両の円滑な交通を確保するための対策を実施
 - ・ 新たな港湾情報システム「CONPAS」の導入、コンテナ車整理場の整備、
空コンテナ返却場所一時移転の実施に向けた社会実験
 - 別途、夢洲物流車両の咲洲シフトにも寄与する施設整備を実施



IRを含む国際観光拠点の形成

経済成長に向けた
戦略の実行

世界最高水準の成長型IRの実現に向け、府市が一体となって取組みを推進

府市が一体となった大阪へのIR誘致

IRを含む国際観光拠点の形成に向けた立地推進事業

(7,400万円)

別途、負担金収入調整額あり

- 国への区域認定の申請、IRの早期開業に向けた取組み
- IRの理解促進に向けた取組み
- IR立地に伴う懸念事項(ギャンブル等依存症など)の最小化に向けた取組み



総合的な依存症対策の推進

依存症対策支援事業

(1,000万円)

- アルコール・薬物・ギャンブル等の3依存症者に対する相談支援等の実施

スマートシティ戦略の推進

経済成長に向けた
戦略の実行

市民の生活の質(QoL)の向上や都市機能の強化をめざし、スマートシティを実現

スマートシティ戦略推進事業 (1億1,700万円)

- スーパーシティ基本構想の策定
 - ・ 区域指定後に国や事業者とともに構成する区域会議に府市で参画し、先端的サービスやそのために必要となる規制改革を検討するなど、スーパーシティの基本構想を策定

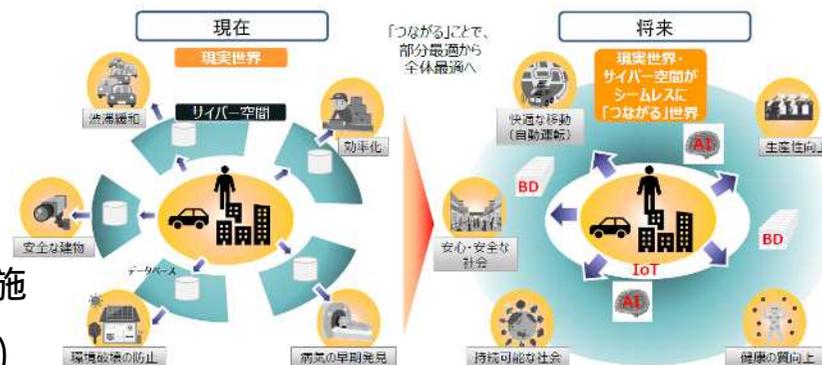
- 新** ➤ ビッグデータを活用したスマートプランニング
 - ・ 施策効果の見える化やにぎわい創出方策の検討など、市民サービスの向上につながる効果的な施策を立案するため、GPSデータ等のビッグデータを活用

- 地域交通検討調査
 - ・ AIオンデマンド交通などの端末交通と、BRTを含めた鉄道などの基幹交通との結節による効果等を調査し、地域交通のあり方について検討

- 新** ➤ 大阪市地域脱炭素化推進事業【後掲】
 - ・ AR(拡張現実)技術等を活用した体験型環境学習の実施

新 「大阪市DX戦略(仮称)」の策定 (1,300万円)

- 最新テクノロジーを活用し、行政、サービス、都市・まちのDX(デジタルトランスフォーメーション)を推進するための基本方針となる「大阪市DX戦略(仮称)」を策定



(原出典) 株式会社情報通信総合研究所「我が国のICTの現状に関する調査研究」報告書
(出典) 総務省HP資料「平成30年版 情報通信白書」

デジタルトランスフォーメーションのイメージ

国際金融都市の実現に向けた挑戦

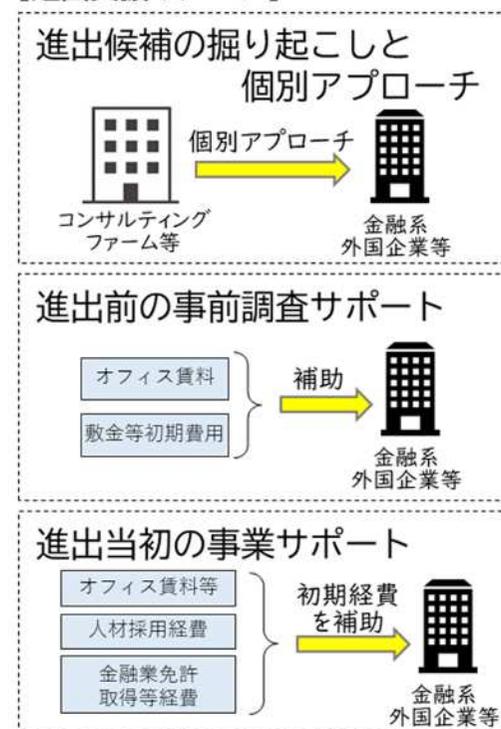
経済成長に向けた
戦略の実行

「金融をテコに発展する都市」「金融のフロントランナー都市」をめざした取組みを推進

国際金融都市推進事業 (5,200万円)

- ① 金融系外国企業等進出支援
 - ・ 進出意向調査等による企業の発掘から個別コンタクト、伴走支援まで一貫して実施
 - ・ 企業のニーズに応じ、進出前段階では、現地調査のため必要となるオフィス賃料等を補助
 - ・ 大阪進出時には、事業開始当初の初期経費を補助
 - ・ サステナブルファイナンス面での投資魅力を高めるため大阪市債でグリーンボンドを発行 など
- ワンストップ窓口の運営、海外プロモーションの実施
- ホームページによる情報発信
- ビジネス面・生活面で必要な環境等の調査
- 国際金融都市OSAKA推進委員会の運営

【進出支援イメージ】



大阪での事業開始・定着へ

都市魅力の向上

経済成長に向けた
戦略の実行

魅力共創都市・大阪の実現をめざした取組みを推進

重点エリア等のマネジメント ～主な取組み～

大阪駅周辺地区

うめきた2期区域のまちづくり (86億6,200万円)【後掲】



うめきた2期イメージ

中之島地区

中之島通の歩行者空間整備 (4億7,100万円)

- 「こども本の森 中之島」や「中央公会堂」など文化施設が集積するエリアの交通安全性・回遊性を向上させるため、快適な歩行者空間として再編整備



中之島通の歩行者空間整備イメージ

御堂筋周辺地区

御堂筋の道路空間再編 (6億1,300万円)

- 道頓堀川～長堀通区間における側道歩行者空間整備



御堂筋の側道歩行者空間整備イメージ

都市魅力の向上

大阪城・大手前・森之宮地区

大阪城エリア観光拠点化事業 (3億2,400万円)

- 豊臣石垣公開施設の令和6年春の開館に向けた整備事業等を実施



豊臣石垣公開施設イメージ



大阪城天守閣を中心とした集客促進事業(90周年記念事業)【再掲】
(2億6,300万円)

難波宮跡公園整備事業 (100万円)

- 万博開催までの公園整備に向けて、整備事業者を選定し、設計に着手



難波宮跡公園(北部)整備イメージ

難波周辺地区

なんば駅周辺における空間再編推進事業 (13億 300万円)

- 官民連携により、車中心の空間から人中心の空間に向けた整備を実施



なんば駅前広場将来イメージ

都市魅力の向上

経済成長に向けた
戦略の実行

天王寺・阿倍野地区

天王寺公園・動物園の魅力向上 (32億2,600万円)

- 地方独立行政法人天王寺動物園による効率的な施設運営
- ペンギン・アシカ舎の完成、ホッキョクグマ舎の実施設計、万博に向け複数獣舎の前倒し整備に着手

市立美術館の魅力向上 (13億1,600万円)

- 美術館機能強化と利用者サービス向上のため、令和6年度中のリニューアルオープンに向け大規模改修工事を実施



ペンギン・アシカ舎の完成イメージ

新今宮地区

新今宮駅北側のにぎわい創出に向けた回遊性向上事業 (3,500万円)

- なんばエリアと天王寺・阿倍野エリアとの交流軸となる鉄道高架沿い道路において、安全で快適な歩行者空間を整備することにより、沿道での民間事業者の開発を誘導

新今宮エリアブランド向上事業 (1,000万円)

- 民間事業者と連携し、大阪ミナミの新たな玄関口として「新今宮エリア」のエリアブランドの確立に向けたプロモーション活動を実施



高架下に沿った
賑わい創出のイメージ

都市魅力の向上

築港・ベイエリア地区

超大型クルーズ客船の寄港に対応した岸壁改良 (1億4,300万円)

- 世界最大級(22万総トン級)のクルーズ客船の係留に対応した天保山岸壁の改良
- 大阪港への初入港が令和5年と見込まれ、地域や関係機関と連携しながら賑わいの創出を図り、ベイエリアの更なる集客観光拠点化を推進

水と光の魅力向上

「大阪・光の饗宴」の開催 (1億5,200万円)

- OSAKA光のルネサンス、御堂筋イルミネーションを核に、民間主催のエリアプログラムと一体的にプロモーションを展開



OSAKA光のルネサンス

⑨ 夜間景観における水辺の魅力向上 (2,000万円)

- 海と川との結節点かつ大阪の玄関口となる中之島GATEエリアにおいて、端建蔵橋の架替工事にあわせてライトアップ整備を実施

⑨ 東横堀川等の耐震対策にあわせた水辺魅力空間づくり (4億6,900万円)

- 水辺空間に魅力的な賑わい空間を創出するための整備を、耐震対策とあわせて実施
・東横堀川(本町橋～農人橋間)



東横堀川の整備イメージ

都市魅力の向上

公共空間の再編・活用による魅力向上

御堂筋の道路空間再編 (6億1,300万円)【再掲】

中之島通の歩行者空間整備 (4億7,100万円)【再掲】

なんば駅周辺における空間再編推進事業 (13億 300万円)【再掲】

自転車の通行・周遊環境の整備 (5億 700万円)

令和3年度2月補正予算の繰越分(9,900万円)を含む

- コロナ禍において増加している自転車利用に対応するため、安全で快適な自転車通行環境の整備を面的に加速
- 周辺都市から夢洲につながる広域的なネットワーク形成のため、淀川左岸サイクルロードを整備



自転車の通行・周遊環境のイメージ



新しい生活様式に対応した新たな公園活用 (パークファン事業)

(2,000万円)

- これまで屋内で行っていた飲食や文化・芸術、フィットネス、テレワークなどの活動をより気軽に公園で行えるよう、新たな公園活用を促進
- 対象を市内全域の中規模公園に拡充し、民間事業者・市民団体等による公園活用のアイデアの公募、活動に対する支援等を実施



アナログプリントでつくる青空美術館

大阪公立大学設置による「知の拠点」の形成

経済成長に向けた
戦略の実行

市大と府大を統合した「大阪公立大学」の開学(令和4年4月)

新大学キャンパス整備事業

(67億8,800万円)

- 森之宮に新キャンパスを整備
 - ・ 令和7年度の開所を目途に、工事等に着手
- 同種分野の学部等の集約化に向け、既存キャンパス(杉本・阿倍野・中百舌鳥)を整備
 - ・ 各キャンパスでの実施設計、整備工事

国際感染症研究センター事業

(3,100万円)

- 大阪公立大学に設置される大阪国際感染症研究センターにおいて、大阪の感染症対策に貢献する研究を推進



森之宮キャンパスの完成イメージ (基本設計)

スポーツ振興・文化施策の展開

経済成長に向けた
戦略の実行

元気あふれる大阪のまちをめざしたスポーツ振興施策を展開

新

AIMS世界総会の開催 (1,500万円)

- 国際マラソン・ディスタンスレース協会(AIMS)世界総会開催(令和5年2月)の機会を活かし、大阪マラソンや大阪の都市魅力のプロモーションを実施

舞洲プロジェクトの実施 (1,400万円)

- 大阪エヴェッサ、オリックス・バファローズ、セレッソ大阪を中心に、民間企業等と連携し、スポーツ振興・スポーツ産業創出をめざした取組みを実施



「文化共創都市 大阪」の実現をめざし大阪にふさわしい文化施策を推進

大阪市芸術活動振興事業助成 (1億1,700万円)

- コロナ禍で大幅に縮小した芸術活動に対する支援の拡充を継続

市立美術館の魅力向上 (13億1,600万円)【再掲】

博物館施設運営費交付金等 (32億1,100万円)

- 大阪中之島美術館(令和4年2月2日開館)をはじめとした博物館施設の管理・運営 など
- ・博物館・美術館を活かした都市魅力向上の取組みを実施



大阪中之島美術館

脱炭素社会の実現・循環共生型社会の形成

経済成長に向けた
戦略の実行

環境先進都市大阪の実現に向けた取組みの推進

2050年の脱炭素社会「ゼロカーボン おおさか」の実現に向けた取組みの推進

- ⑧ 万博を契機としたバス事業者の脱炭素化促進事業 (2億5,200万円) 
EVバス・FCバス
➤ 万博会場までのアクセスを担う公共交通機関(バス)の事業者等に対して電気(EV)バス及び燃料電池(FC)バスの導入費用を大阪府と共同で補助
- ⑧ 大阪市地域脱炭素化推進事業 (2,000万円) 
➤ 地域脱炭素化の基盤づくりとして、市民の意識改革と行動変容を促進するため、AR(拡張現実)技術等を活用した地球温暖化に関する体験型環境学習の実施
- ⑧ 大阪「みなと」カーボンニュートラルポート形成事業 (3,600万円) (AR)
➤ 「大阪「みなと」カーボンニュートラルポート(CNP)検討会」を設立し、大阪港・堺泉北港・阪南港におけるCNP形成計画を策定
- ⑧ カーボンニュートラル(CN)等新技术ビジネス創出支援事業【後掲】(3,000万円)

循環共生型社会の形成に向けた取組みの推進

- 「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」推進事業 (400万円)
➤ 本市が全国に先駆けて実施している「新たなペットボトル回収・リサイクルシステム」に取り組む地域コミュニティを拡大していくため、普及啓発を推進